

♡♡♡♡2024年を振り返って・・・♡♡♡♡

2024年も残りわずかとなりました。年度初めからの学校運営を思い返してみると、本当にたくさんの方がいました。4月の学級開き、校外学習や縦割り班活動、水泳指導、橋小夏に挑戦、夏休み明けまもなくから練習した運動会、修学旅行や社会見学、防災学習に校内マラソン記録会、そして様々なPTA活動等々。その都度、保護者の皆様にご理解、ご協力いただいたこと、また、お子さんを励まし後押しして下さったことに感謝しています。特に夏以降は多くの地域の皆様や関係機関の方々との協働した取組が実施でき、日々学校は活気づいていました。関わって下さった皆様、ありがとうございます。これらの活動を一つひとつ成し遂げていくことで子どもは大きく成長しています。また成長は日々の何気ない学校生活・教育活動の中にもあります。なんとなく毎日過ごしているようであっても、子どもはクラスメイトから、異学年から、教職員から、またいろんな立場で関わってくれている方々から、知らず知らずの間にたくさんの刺激を受け学び、力をつけているのです。日々一緒に過ごしている担任や保護者の方には、その成長はわかりにくいかもしれませんが、少し離れたところで子どもを見ている私からすれば、本当に大きな成長があります。何か起こった時に自分たちで解決しようとする姿、落ち込んでいる友だちにさりげなく声をかけている姿等、こうすればもっとうまくいくんじゃないかと考えをめぐらす姿。私はそんな姿をほほえましく見守っています。素敵に成長してくれたみなさん、支えて下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。来年もどうぞよろしく願います。



12月6日に実施した校内マラソン記録会の様子です。体育の時間だけでなくロング休憩の橋小ランニングタイムの成果を十分発揮できましたね。

「よりよい学校づくりのための意識調査」

Forms 機能を活用して実施した上記調査へのご協力ありがとうございました。この調査は、学校の教育活動等について保護者の皆様に様々な観点から評価をいただくことで、今後よりよい学校づくりを目指すための学校運営の改善に役立てることを目的に毎年実施しています。保護者の皆様からいただいた思いや願いを、学校としてしっかり把握し、取り組みの成果と課題を皆様と共有し、今後に生かせればと考えています。調査結果は冬休み明けにお伝えさせていただきます。

☆☆☆☆エプロン先生ありがとうございます☆☆☆☆

11月・12月は5年生家庭科の「エプロン制作」のミシン指導でたくさんの方のエプロン先生方にご協力をいただきました。大人数の5年生。スムーズに作業を進めることができたのは皆様のおかげです。本当にありがとうございました。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

もうすぐ楽しみな冬休み・・・

子どもにとって一番わくわくする休みが始まります。ご家庭で子どもたちはどんな風に過ごすのでしょうか？親戚が集まったり初詣に出かけたりといつもととはなんとなく雰囲気が違う休みです。ぜひ家族と過ごす時間を大事にしてやってください。年末の「大そうじ」や、お正月「かるた」「福笑い」などの昔ながらの遊びをしてみるのも楽しいかもしれません。裏面にお正月の遊びを紹介をしています。

『和の行事を楽しむ絵本』(三浦康子著)より年末年始の紹介します。

- ★大そうじ：大そうじは新年を迎える前に家中をそうじしておくこと。昔、12月13日に行っていた「すす払い」に由来します。お正月は年神様という新年の神様を家に迎える行事なので、大事なお客様が来る前にきちんとそうじをするわけです。年神様はよごれたところをきらうため、1年間にたまったよごれを落とし、すみからすみまできれいにすると、年神様がたくさんの幸せをさずけてくれるといわれています。
- ★お正月：昔から、お正月には「年神様」という新年の神様がやってくるといわれています。「歳徳神」「正月様」とも呼ばれています。年神様は、ご先祖様であり、田の神、山の神でもあると考えられているので、家々にやってきて五穀豊穡と幸運をもたらすとされています。この年神様を迎えるために、さまざまなお正月の行事ができました。「明けましておめでとうございます」というあいさつは、年が明け、無事に年神様をお迎えできたよるこびをみんなで分かちあうための、祝福のことばです。

※この本の著者がこの本を書きたいと思ったのは、あるときPTAの皆さんに「行事育」についての話をした際、お母さん方が笑顔になり、うなづきながらメモをとり、たくさん感想をくださったときの輝いた笑顔があったからということです。なので少しですが紹介させていただきました。

～第3回学校運営協議会～

12月6日(金)に今年度3回目となる学校運営協議会を実施しました。マラソン記録会を見ていただいた感想としては「普段とは違う子どもの一面を見た」「応援や声掛けの力ってすごいなあ」と改めて感じた。「自分の力に応じて走る周回を選択できる形がいい」など。熟議の内容としては、「防災かまどを活用しての1・2年生のお芋パーティーは防災かまどを地域の方に知ってもらう機会としても良かった」「スマホネット人権教室は親子一緒に話を聞けたので、家庭での会話にもつながった」「公民館で実施した夏休みの作品展はサークルの方々から好評で子どもの力は大きいと感じた」などの話がありました。ありがとうございました。

皆様よいお年をお迎えください。